

冷熱衝撃試験装置

平成30年度機械振興補助事業(公益財団法人JKA)により導入



性能及び仕様

製造所:日立アプライアンス(株)

型式:ES-107LH-R

導入年度:平成30年度

仕様:

高温試験温度・・・60※1～200℃

低温試験温度・・・-70～0℃

温度復帰時間※2・・・5分以内

試験槽寸法・・・W470mm×D485mm×H460mm

試料カゴ耐荷重・・・4kg

データ・・・各槽の温度をCSV形式で保存可能

※1. 80℃以下は周囲温度20℃以下の場合のみ可能

※2. 高低温の切り替え時に設定値±2℃以内に到達する時間

用途

急激な温度変化(熱衝撃)に対する供試品の耐性を確認し、信頼性を評価するために用いる。試験装置は高温槽、低温槽、試験槽の3槽で構成され、試験槽に吹き込む風をダンパーで切り替える事で自動で連続的に熱衝撃を与えることができる。